

『お勧め建材ガイド』 第11回 Webセミナーのご案内

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会

一般社団法人環境共生住宅推進協議会（以下kkj）は、環境共生的な視点から住宅を構成する建材や設備の環境性能について独自の推奨基準を定め、これに適合する建材や設備を「環境共生住宅推奨部品」として推奨し、環境共生住宅の普及推進を進めてまいりました。

また、平成28年より、外皮の断熱等性能に関する「平成28年省エネルギー基準」、「ZEH基準」を満たすことができる環境共生住宅推奨部品の組合せをご紹介する冊子「お勧め建材ガイドシリーズ」を各省エネ地域区分ごとに発行してまいりました。

この度、「お勧め建材ガイド＜外皮6地域編 目標UA0.87/0.60/0.50＞」を中心に、省エネ基準への適否の説明義務等、昨今の動向も踏まえた第11回Webセミナーを開催いたします。（※）

住宅の省エネルギー性能を高める一助となるよう、是非、ご参加ください。

（※裏面の「Webセミナー開催要領」をご参照ください）

○H28年省エネ基準、ZEH基準等を満たす断熱材・開口部等の組合せをご紹介いたします。

○6地域における充填断熱工法、外張断熱工法、付加断熱工法を中心に、具体的な環境共生住宅推奨部品をご紹介します。

■お勧め建材ガイド

＜外皮6地域編目標 UA0.87/0.60/0.50＞

1. はじめに
2. 外皮性能の基準
 - 1) 断熱性能
 - 2) 日射遮蔽性能
3. 建材選択のポイント
 - 1) 断熱材を選ぶ
 - 2) 窓を選ぶ
 - 3) 玄関を選ぶ
4. お勧めする建材の組合せ
 - 1) ご紹介する3つの外皮性能レベル
 - 2) 記載事項
 - 3) 組合せ例
 - 充填断熱工法・付加断熱工法レベル1～3
 - 外張断熱工法・付加断熱工法レベル1～3
 - 4) 環境共生住宅推奨部品
5. 省エネルギー基準
6. 算定条件
- kkjの出版物のご紹介

レベル2 強化外皮基準 (ZEH) レベル
充填断熱工法 構造: 在来木造 対象地域: 6地域

■性能

外皮平均断熱係数 $U_A = 0.57$ [W/(m ² ·K)]	冷房期の平均日射熱取得率 $\eta_{AC} = 1.8$ 1.9	暖房期の平均日射熱取得率 $\eta_{AH} = 3.2$ 3.5
---	--	--

■仕様

天井 断熱材: 高性能グラスウールGWHG20-34 t=155
下地材: 石膏ボード t=9.5
○天井の断熱材の熱抵抗値 4.6 [m²·K/W]

外壁 断熱材: 高性能グラスウールGWHG20-34 t=105
○壁の断熱材の熱抵抗値 3.1 [m²·K/W]

玄関ドア 称: 金属製断熱構造または樹脂と金属との複合材料製
戸: 金属製断熱フラッシュ構造
○玄関ドアの熱貫流率 2.33 [W/(m²·K)]

窓 サッシ: 樹脂製建具または樹脂と金属の複合材料製
ガラス: L10mm+樹脂ガラス(A10mm以上)
*Aはガラスの厚さを指します。
○窓の熱貫流率 2.33 [W/(m²·K)]
○窓の日射熱取得率 0.46/0.51

床 断熱材: 高性能グラスウールGWHG36-32 t=105
土間立上 押出法ポリスチレンフォーム XPS30A t=25
*土間立上は、図書の裏面より参照してください。
仕上材: 合板 t=12の上
木質フローリング t=12または断熱量 t=55
○床の断熱材の熱抵抗値 3.3 [m²·K/W]

注意: 断熱系断熱材を使用する場合には、壁体の結露を防ぐため、断熱材の室内側に断熱シートを施工してください。窓枠・窓周りに断熱材も施工してください。

充填断熱工法

熱貫流率U [W/(m ² ·K)]	厚さ [mm]	窓型
0.034 ¹⁾	155	
0.034 ¹⁾	105	
0.032 ¹⁾	105	
0.12 ²⁾	12	
0.95 ³⁾	55	

熱貫流率U [W/(m ² ·K)]	日射熱取得率 η	窓型
2.33 ⁴⁾	0.46 ²⁾	
2.33 ⁴⁾	0.46 ²⁾	
2.33 ⁴⁾	0.51 ²⁾	
2.33 ⁴⁾	0.46 ²⁾	
2.33 ⁴⁾	0.51 ²⁾	
2.33 ⁴⁾	0.079 ²⁾	
2.33 ⁴⁾	0.079 ²⁾	
2.33 ⁴⁾	0.079 ²⁾	

レベル2 強化外皮基準 (ZEH) レベル

■『お勧め建材ガイド』第11回 Webセミナー開催要領

開催日：令和3年9月22日（水）13：30～15：00「Zoom」を用いたセミナー
（事前に「Zoom」のインストールをお願いいたします。）

プログラム：①住宅の環境性能に関する側面

②外皮性能とお勧め建材ガイドの使い方

（28年省エネ基準、ZEH基準等の外皮の断熱仕様例等と現在の動向）

③一次エネルギー消費量性能

④地域の気候特性を踏まえた環境共生住宅

⑤質疑応答（事前にご質問のある方は参加申込のE-mailアドレスにお送りください。）

講師：栗原 潤一 環境共生住宅推進協議会 運営委員長（株式会社ミサワホーム 技術担当顧問）

対象者：省エネ地域区分5、6、7地域で住宅の設計、施工をされている工務店・設計事務所の方

定員：30名（先着順。参加費お振込み期限にご注意ください。）

参加申込み：左記のメールアドレスからお申込みください。E-mail：webseminar@kkj.or.jp

メールの件名を「第11回9/22（水）Webセミナー参加希望」として、以下の【メール記載事項】を記載して、お送りください。

【メール記載事項】

・会社名、所属、氏名、資料送付先住所、連絡先電話番号、E-mail、参加費振込予定日

・複数人でお申込みの場合は、参加者全員の【メール記載事項】を記載してください。

※取得した個人情報本セミナーの事務に必要な範囲及び当協議会からのご案内を送らせていただく場合以外には使用いたしません。

参加費：1,500円/人（税込、資料代を含みます。）※kkjの正会員・情報会員・地域会員は1,000円/人

・事前に参加申込みのメールをご送信の上、以下の金融機関の口座に参加費をお振込みください。資料送付の関係上、9/15（水）までにお振込みをお願いします。

・お振込み確認後、Zoom会議のIDとパスワードをメールにて、資料を郵送にてお送りいたします。資料郵送時に領収書を同封いたします。

・なお、9/15（水）までにお振込みの確認ができない場合は、キャンセル扱いとなりますので、予めご了承ください。

【振込先】三井住友銀行 東京公務部（銀行コード：0009 店番号：096）

普通預金 164138 一般社団法人 環境共生住宅推進協議会 宛

（恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。お振込みの際は、「振込依頼人名」の前にセミナー番号「11」を必ずご入力ください。（例：11カンキョウハナコ）

【本件に関するお問合せ先】

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会（kkj）事務局

Tel：03-6265-3242 Fax：03-6265-3243 E-mail：webseminar@kkj.or.jp